

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくります

地元の声

・落石が発生すると孤立してしまうため、安全に通れるようにしてほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 桐生市梅田町
- 事業内容: 落石対策 12箇所
- 事業期間: 令和7年度～

- 現在の交通量: 144台/日(自動車) (令和3年度)
- 緊急輸送道路区分: 指定無し

事業前

- ◆ 道路法面の浸食が進行しており、大雨等の際には、落石や土砂崩落が発生して道路が寸断され、孤立集落が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

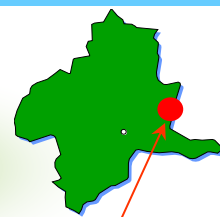
- ◆ 法面の落石対策を行うことで、落石や土砂崩落による道路の寸断を防止し、孤立集落が発生するリスクを軽減します。



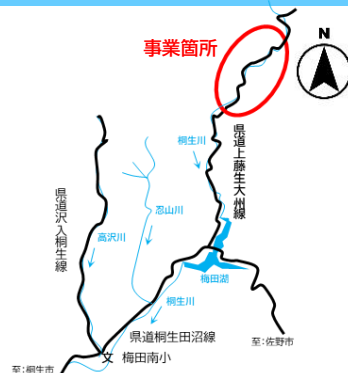
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
落石危険箇所数	12箇所

実施後(目標)
0箇所



事業位置
桐生市



事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、要対策箇所3箇所における現地調査を実施しました。

令和8年度は、対策工法を決定し、用地取得に必要な範囲を決定するため、用地測量を実施します。

